

つるい



ふれあいネットワーク

2025 4月

社協だより



『ともに支え合う 安全で安心な 福祉の村づくり』

～人がつながる 地域がつながる あったか～い村づくり～

今年度は、下記の4つを重点目標に活動してまいります

* 住民活動の活性化と居場所づくり *

趣味活動や福祉の各種講座、ボランティア活動等、多様な参加や学習の機会を提供することにより、あすぽつとを世代を超えた多世代の交流拠点となるよう取り組みます

* 地域課題の発見と解決 *

認定サロンや老人クラブ、自治会、ボランティア団体等とのネットワーク充実を図り、潜在的な地域課題を発見し、その解決を図っていきます

* 防災拠点としての強化 *

顔のみえる地域づくりを推進し、共助力を高めるとともに、村や自治会・農事組合、障害者団体等と連携しながら災害に備えた体制を確立します

* 地域福祉実践計画の策定 *

村内の幅広い住民の方々の声を聴きながら、今後の村の福祉充実のため実効性のある中長期的な地域づくりが行えるよう計画策定を進めます

◆ 在宅福祉 ◆

車いすの貸出
個別移送
除雪サービス



◆ 子育て支援 ◆

ファミリーサポート
制度・子ども向け講座の開催など



◆ いつまでも住み続けられる村づくり ◆

～生活支援体制整備～
おたすけ隊
認定サロン



◆ 福祉教育 ◆

活動助成・福祉教育の促進



◆ 独居高齢者支援 ◆

ふれあいお弁当
買い物バスツアー



◆ 交流と居場所づくり ◆

あすぽつとカフェ
各種講座



◆ ボランティアセンター ◆

ボランティア保険の加入
ボランティア情報の提供・マッチング



◆ 各福祉団体事務局 ◆

* 鶴居村共同募金委員会
* 鶴居村遺族会
* 身障者鶴居村分会
* 鶴居村赤十字奉仕団
* 鶴居村老人クラブ連合会

ふくしの輪 リレーインタビューvol.1

地域で魅力的な活動をしている人がたくさん鶴居村。そんな素敵な方をリレー形式で紹介するコーナーです。記念すべき第一号は、草刈直文さん！！

事務局：今日はありがとうございます。草刈さんは社協の評議員のほか、サロンの設置委員や個別移送サービスの支援員など様々なボランティアを行っていらっしゃいますが、活動を始められたきっかけは？

草刈：定年退職後、ぶらぶらしているものなあと思いつながりながら近所を散歩をしているときに、岩崎蘭子さんに誘われて、当時独居住宅で行われていたサロンに顔を出したのが始まりです。

事：行ってみてどうでしたか？

草刈：やっぱり家に閉じこもっているより、出かけて行って人と話すことが大事だなと思いました。家では「オイ」「アレ」で済んじゃいますからね(笑)。外だとそうもいかないの、頭を使います。今はあすぽつとの健康麻雀にも楽しく通ってます。市街地に気軽に集まれ

る場所ができたのは嬉しいですね。あすぽつとでは、ウクレレサークルが演奏していたり、新聞読んで座ってただお茶飲んでいるだけでも良い場所だと思います。一歩踏み出すのは躊躇すると思いますが、ぜひ家から出て欲しいなど。事：活動を続けるコツはなんですか？

草刈：大変な時は休むなど、無理をしないことです。空いた時間でやっているのだから苦しいです。

事：将来どんな村になって欲しいなど希望はありますか？

草刈：やっぱり地域の中でみんな生まれて、死ぬ時も住み慣れた村や家であるというのが一番じゃないかな。そのために地域のみなさんのつながりが大切かと。お互いが助け合える、見守れるようになればと願っています。

事：社協も一緒に頑張りしたいと思います。最後にお友達を紹介してください！

草刈：パークゴルフ協会の児玉武夫さんをご紹介します。

いつも優しい笑みの草刈さん：浜中町などで勤務、40年前に子どもと歩くスキー大会に参加するなど思い出のあった鶴居村に54歳で移住。奥様と2人暮らし。趣味は山登り。



赤い羽根配分金事業



3月7日 ふれあい昼食&買い物バスツアー
釧路町イオンと釧ちゃん食堂へ♪普段はなかなかできない買い物&お交わりが出来て皆さん大喜びでした！ボランティアの皆様、ありがとうございました。参加者19名 ボランティア8名

赤い羽根配分金事業



←オレンジが光る鶴居村民皆スポーツプロジェクトさん。色々な地区を盛り上げてくれています。

3月1日 上幌呂連合会 冬のつどい
恒例の住民交流会が行われ、鶴居村民皆スポーツプロジェクトの皆さんの協力を得て、初のモルック体験！和気あいあいと盛り上がりました。

鶴居の草花を知ろう！(第2回)

身近な草花の植物と一緒に学びませんか？

日程：5月14日(水)(フィールドワーク)

「実際に野に出て観察しよう」

時間：10時～11時30分

場所：あすぽつと

協力：つるいフロラ(植物相研究団体)

費用：無料 申込：社協までお電話にて



あすぽつとギャラリー
3月21日の世界ダウン症の日に合わせて北海道小鳩会 釧路支部の方々がカラフルな作品を展示されました。

3月12日健康麻雀サロン
10名以上の方々が参加され大賑わい。
好評につき4月から毎週水曜開催！ぜひ一緒に！

訂正とお詫び

3月の社協だよりにて令和7年度日野浦基金助成団体名に誤りがありました。深くお詫び申し上げます。

(誤) ボランティアグループわくわく

(訂) みんなの食堂実行委員会



新職員の紹介

令和7年3月18日より生活福祉資金相談員として採用となりました、高瀬仁と申します。社協の大切な役割である人と人を繋ぐ、人と地域を繋ぐために積極的に各地域に出向いて社協が村民の皆様にとってより身近な存在となるよう努力して参ります。些細な相談事でも構いませんのでご相談いただくと幸いです。これからよろしくお願いたします。



発行・編集/社会福祉法人 鶴居村社会福祉協議会
〒085-1206 鶴居東1-1-2
鶴居村民福祉センターあすぽつと内
Tel 0154-64-3033 公式ホームページ
Fax 0154-64-3055
Mail info@tsurui-syakyo.jp

